

## 在宅介護実態調査結果について

### ■ 目的

厚生労働省では、軽度・一般高齢者の把握については介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を提示しているが、「要介護者の在宅生活の継続」や「介護者の就労継続」に有効な介護サービスのあり方を検討する調査として、「在宅介護実態調査」が示されている。

本調査は量の見込みを算出するものではなく、分析結果をもとに「本人の適切な在宅生活の継続」と「家族等介護者の就労継続」の両立を支えるために、どのようなサービスが必要であるかを、地域ごとに議論する際の材料とすることを目的としている。

本調査ではサービス利用の実態とアウトカム（サービス利用の結果）の関係性を調査分析によって明確にしたうえで、今後のサービス整備の方向性を議論していくことを目指す。

「第8期介護保険事業計画」においても取組んだところであるが、継続して調査することで、「要介護者の在宅生活の継続」や「介護者の就労継続」に有効な介護サービスのあり方を検討するデータとして活用するため、本調査を実施した。

### 1 実施期間

令和4年12月1日から令和5年3月31日まで

### 2 対象者

在宅で生活をしている要支援・要介護認定を受けている方のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受ける方

※介護保険サービスの利用実績のない、新規申請者については調査対象外

※昭島市内に住民登録を残したまま、他市町村にいる方については調査対象外

### 3 サンプル数

人口が概ね10万人以上の自治体においては、600サンプル数を確保することが望ましいとされていることから、以下のとおり実施した。

依頼件数 647件 有効回答数 613件 有効回答率 94.7%

※依頼数と回答数の差は、調査依頼後の入院、施設入所、調査拒否等によるものである。

### 4 調査項目

厚生労働省が示した内容は、基本調査項目（9問）に加えオプション調査項目（10問）となっているが、本市においては、認定調査員の負担を軽減するため基本調査項目（9問）のみとした。

### 5 集計結果

別紙のとおり



<集計分析結果>

(単純集計版)

# 在宅介護実態調査の集計結果

～地域包括ケア推進計画の策定に向けて～

令和5年6月

<昭島市>

## 目 次

1 基本調査項目（A票）	[P. 1]
(1) 世帯類型	[P. 1]
(2) 家族等による介護の頻度	[P. 1]
(3) 主な介護者の年齢	[P. 2]
(4) 介護のための離職の有無	[P. 2]
(5) 施設等検討の状況	[P. 3]
2 主な介護者様用の調査項目（B票）	[P. 3]
(1) 主な介護者の勤務形態	[P. 3]
(2) 主な介護者の方の働き方の調整の状況	[P. 4]
(3) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識	[P. 5]
(4) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護	[P. 5]
3 要介護認定データ	[P. 6]
(1) 年齢	[P. 6]
(2) 性別	[P. 6]
(3) 二次判定結果（要介護度）	[P. 7]
(4) サービス利用の組み合わせ	[P. 7]
(5) 訪問系サービスの合計利用回数	[P. 8]
(6) 通所系サービスの合計利用回数	[P. 8]
(7) 短期系サービスの合計利用回数	[P. 9]
(8) 障害高齢者の日常生活自立度	[P. 9]
(9) 認知症高齢者の日常生活自立度	[P. 10]
参考資料 在宅介護実態調査 調査票	[P. 11～12]

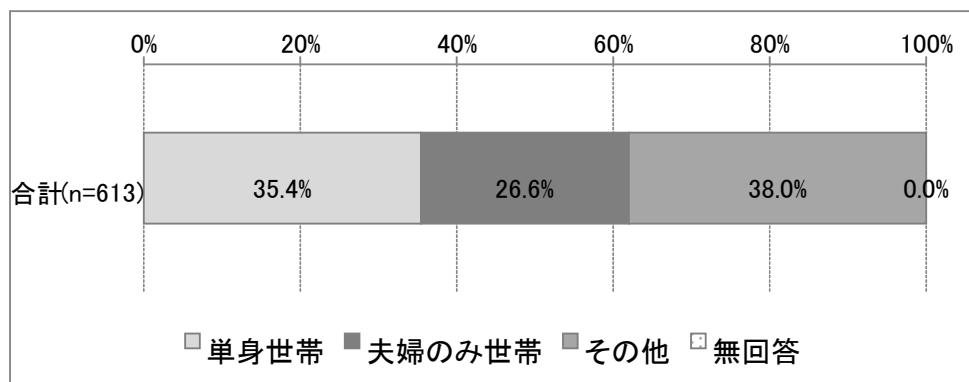
※上記3の要介護認定データは、申請日が令和4年10月1日から令和5年3月31日まで、かつ令和5年3月31日時点で認定を持っている方のデータを抽出したものです、本件調査とは対象人數が異なっています。

## 1 基本調査項目（A票）

### (1) 世帯類型

「その他」の割合が最も高く38.0%となっている。次いで、「単身世帯（35.4%）」、「夫婦のみ世帯（26.6%）」となっている。

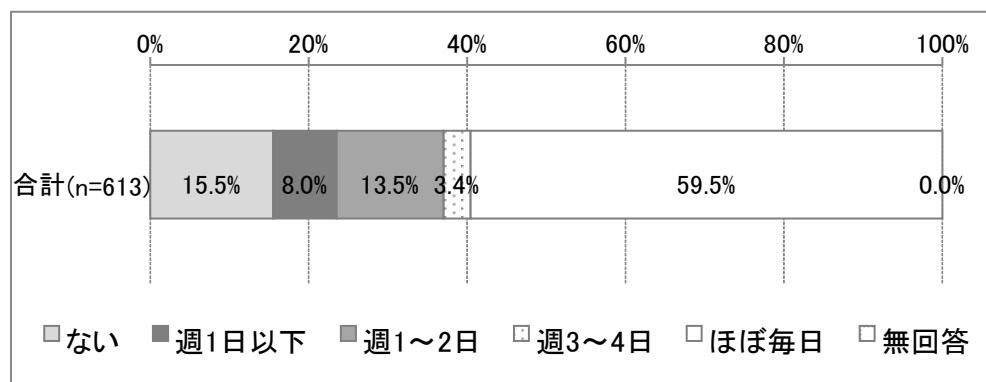
図表1-1 世帯類型（単数回答）



### (2) 家族等による介護の頻度

「ほぼ毎日」の割合が最も高く59.5%となっている。次いで、「ない（15.5%）」、「週1～2日（13.5%）」となっている。

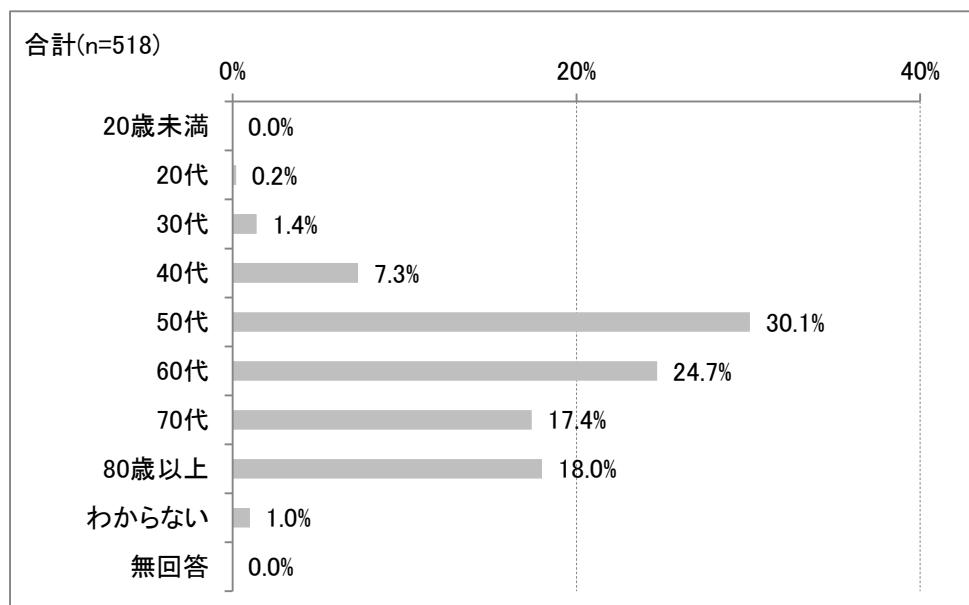
図表1-2 家族等による介護の頻度（単数回答）



### (3) 主な介護者の年齢

「50代」の割合が最も高く30.1%となっている。次いで、「60代(24.7%)」「80歳以上(18.0%)」となっている。

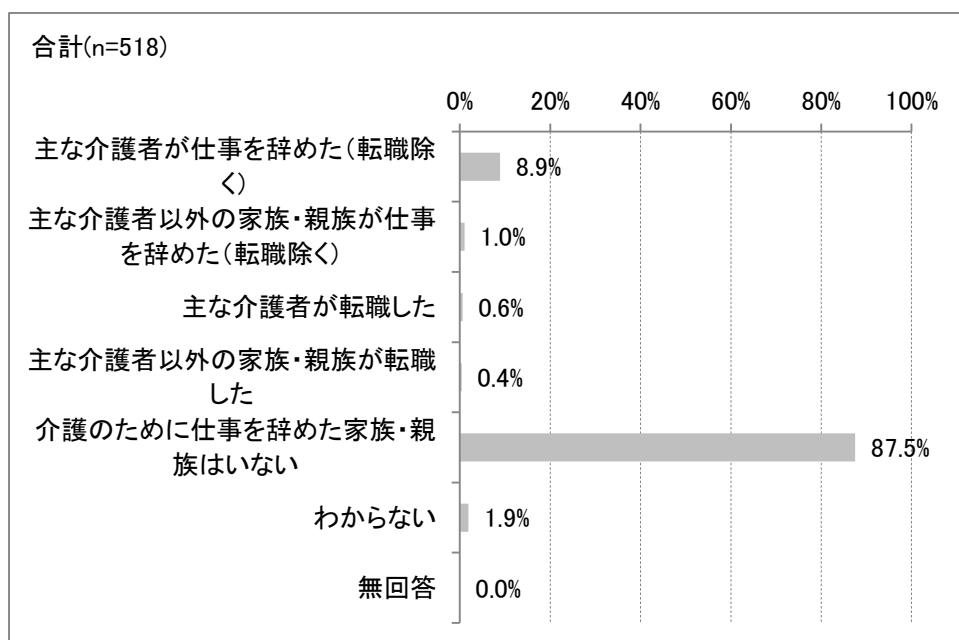
図表1-3 主な介護者の年齢(単数回答)



### (4) 介護のための離職の有無

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が最も高く87.5%となっている。次いで、「主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)(8.9%)」「わからない(1.9%)」となっている。

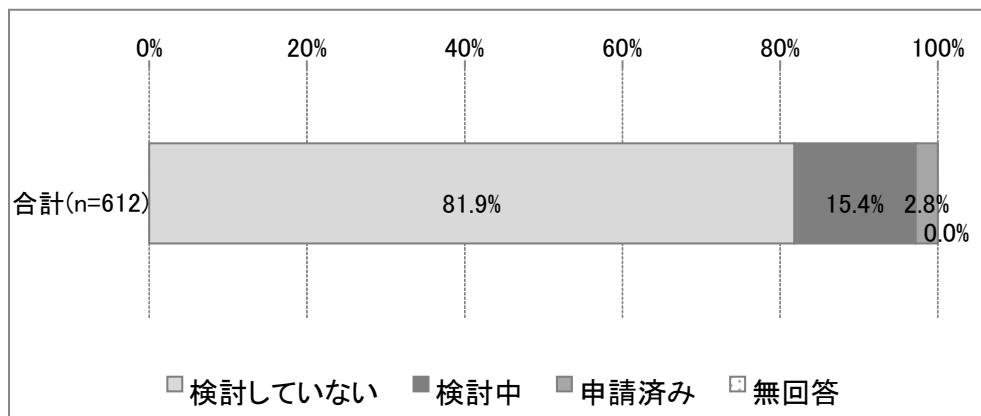
図表1-4 介護のための離職の有無(複数回答)



## (5) 施設等検討の状況

「検討していない」の割合が最も高く 81.9%となっている。次いで、「検討中（15.4%）」、「申請済み（2.8%）」となっている。

図表 1-5 施設等検討の状況（単数回答）

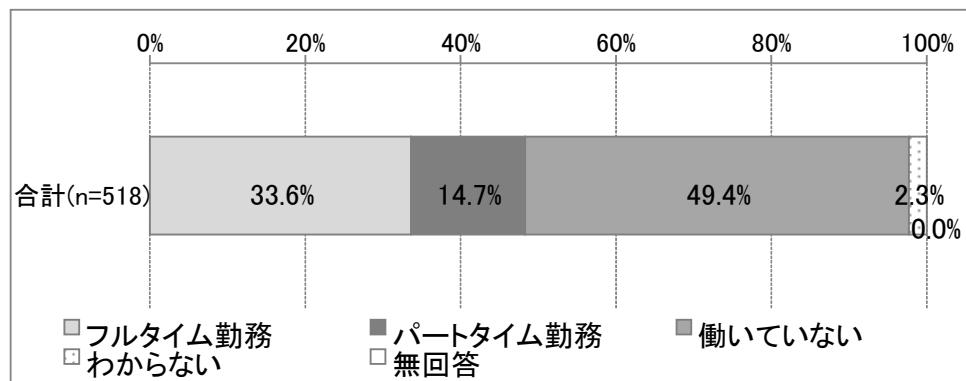


## 2 主な介護者様用の調査項目（B票）

### (1) 主な介護者の勤務形態

「働いていない」の割合が最も高く 49.4%となっている。次いで、「フルタイム勤務（33.6%）」、「パートタイム勤務（14.7%）」となっている。

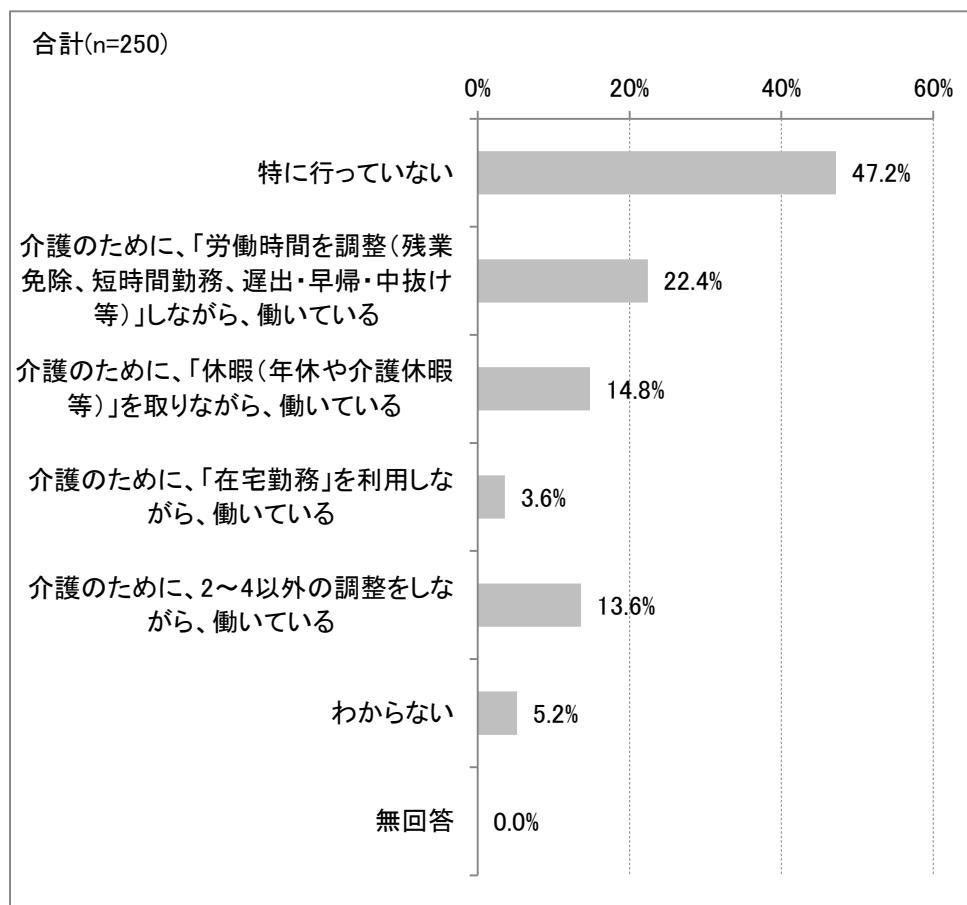
図表 2-1 主な介護者の勤務形態（単数回答）



## (2) 主な介護者の方の働き方の調整の状況

「特に行っていない」の割合が最も高く47.2%となっている。次いで、「介護のために、労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている（22.4%）、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている（14.8%）」となっている。

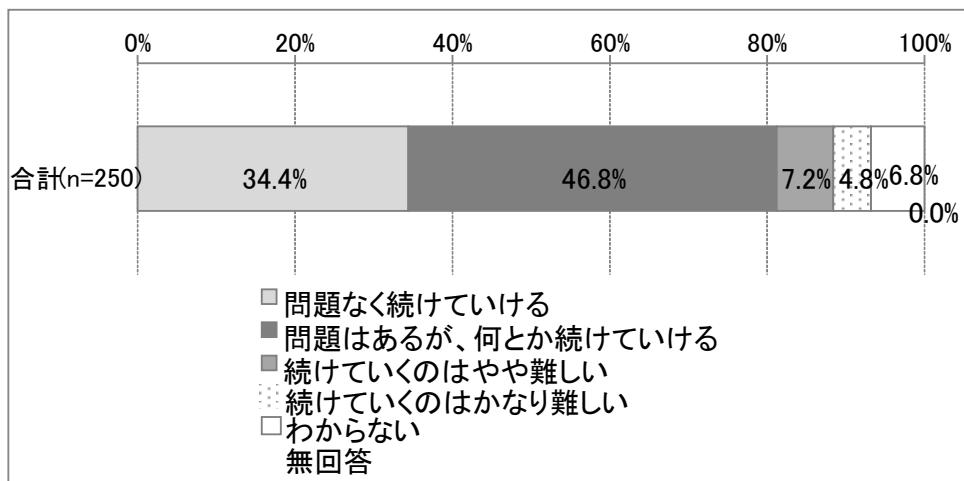
図表2-2 主な介護者の働き方の調整状況（複数回答）



### (3) 主な介護者の就労継続の可否に係る意識

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が最も高く46.8%となっている。次いで、「問題なく続けていける（34.4%）」、「続けていくのはやや難しい（7.2%）」となっている。

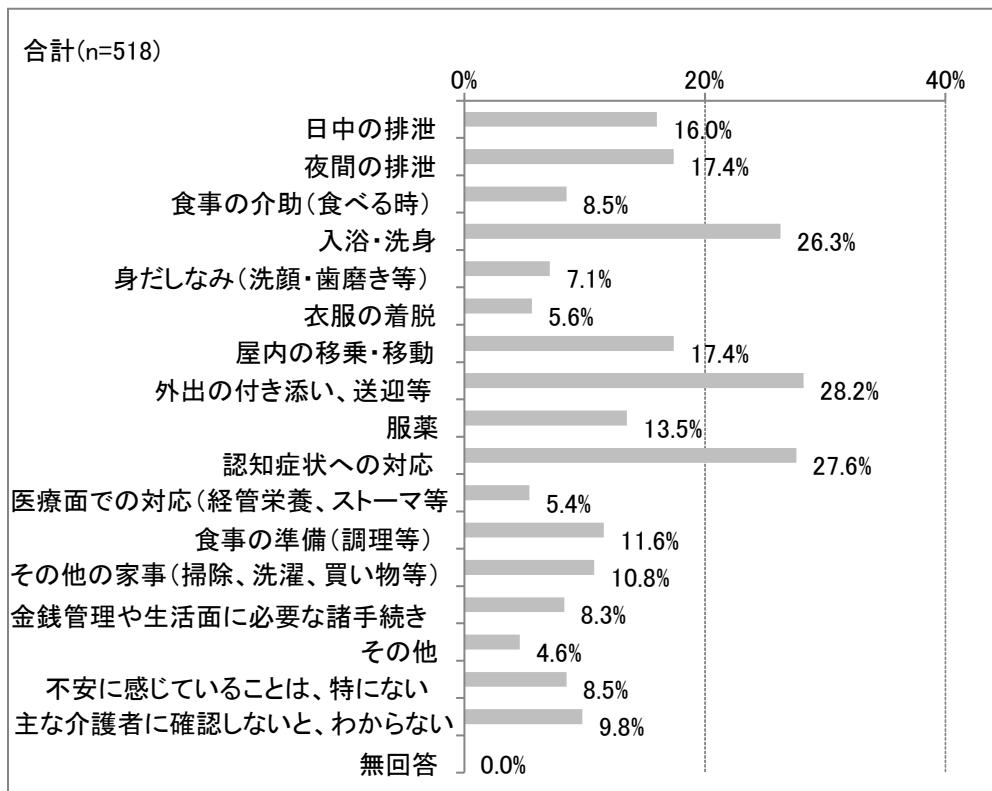
図表2-3 主な介護者の就労継続の可否に係る意識（単数回答）



### (4) 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護

「外出の付き添い、送迎等」の割合が最も高く28.2%となっている。次いで、「認知症状への対応（27.6%）」、「入浴・洗身（26.3%）」となっている。

図表2-4 今後の在宅生活の継続に向けて、主な介護者が不安に感じる介護（複数回答）

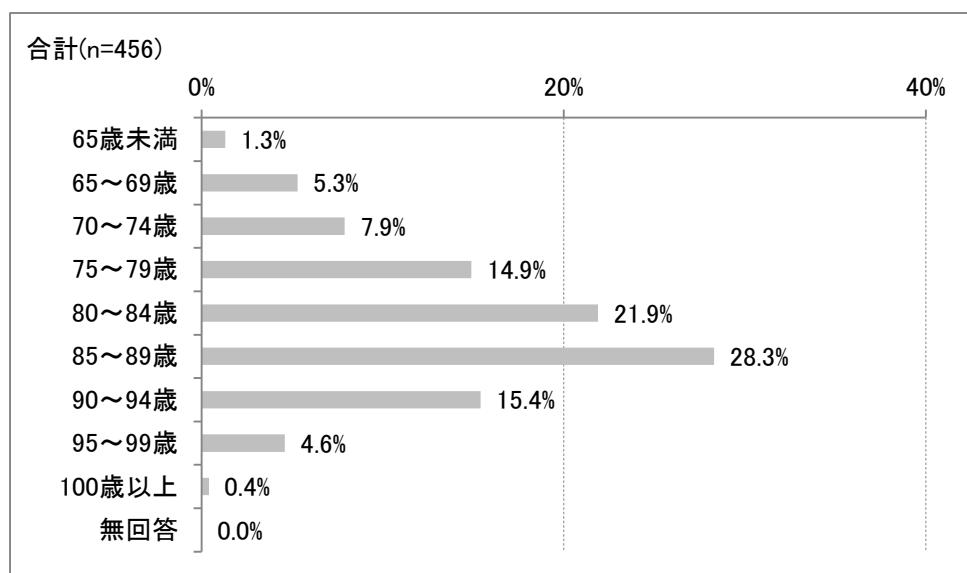


### 3 要介護認定データ

#### (1) 年齢

「85～89歳」の割合が最も高く28.3%となっている。次いで、「80～84歳(21.9%)」、「90～94歳(15.4%)」となっている。

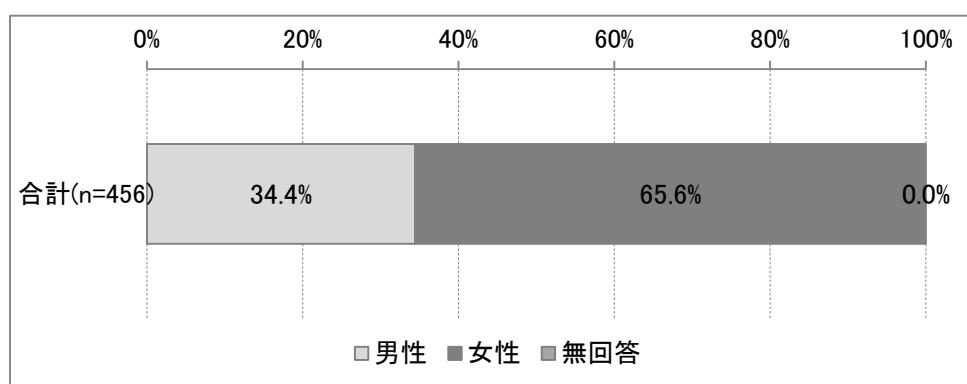
図表3-1 年齢



#### (2) 性別

「女性」の割合が最も高く65.6%となっている。次いで、「男性(34.4%)」となっている。

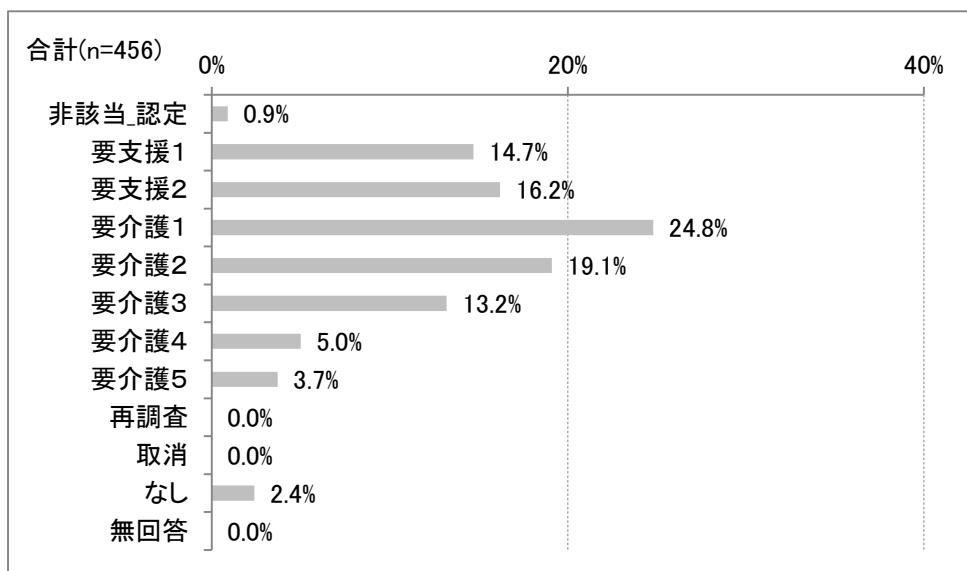
図表3-2 性別



### (3) 二次判定結果（要介護度）

「要介護1」の割合が最も高く24.8%となっている。次いで、「要介護2（19.1%）」「要支援2（16.2%）」となっている。

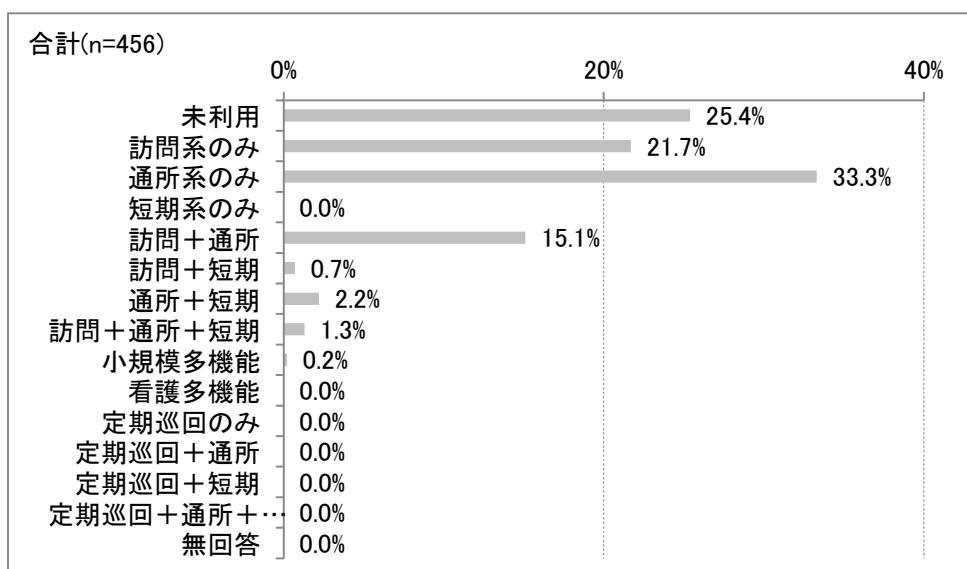
図表3-3 二次判定結果



### (4) サービス利用の組み合わせ

「通所系のみ」の割合が最も高く33.3%となっている。次いで、「未利用（25.4%）」「訪問系のみ（21.7%）」となっている。

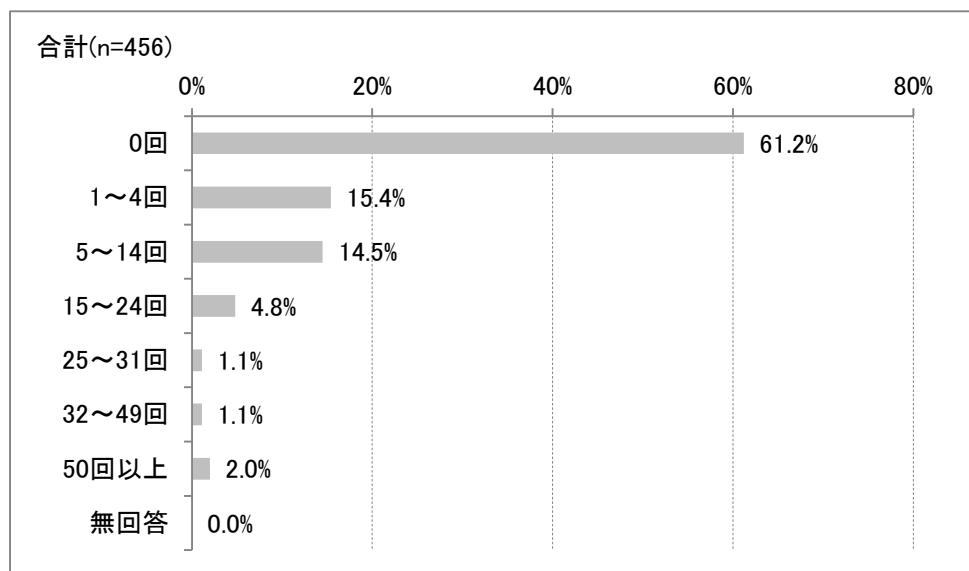
図表3-4 サービス利用の組み合わせ



## (5) 訪問系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く61.2%となっている。次いで、「1~4回（15.4%）」、「5~14回（14.5%）」となっている。

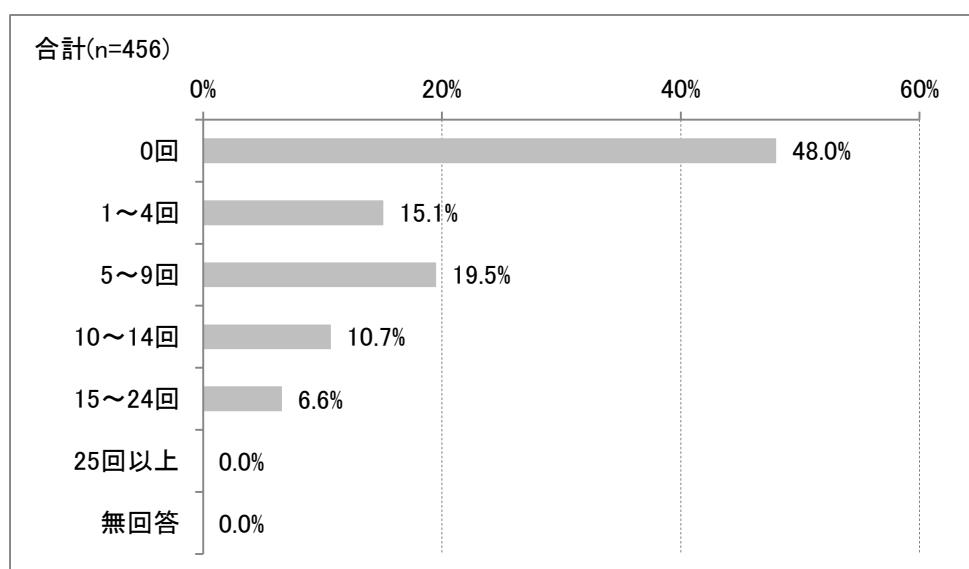
図表3-5 サービスの利用回数（訪問系）



## (6) 通所系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く48.0%となっている。次いで、「5~9回（19.5%）」、「1~4回（15.1%）」となっている。

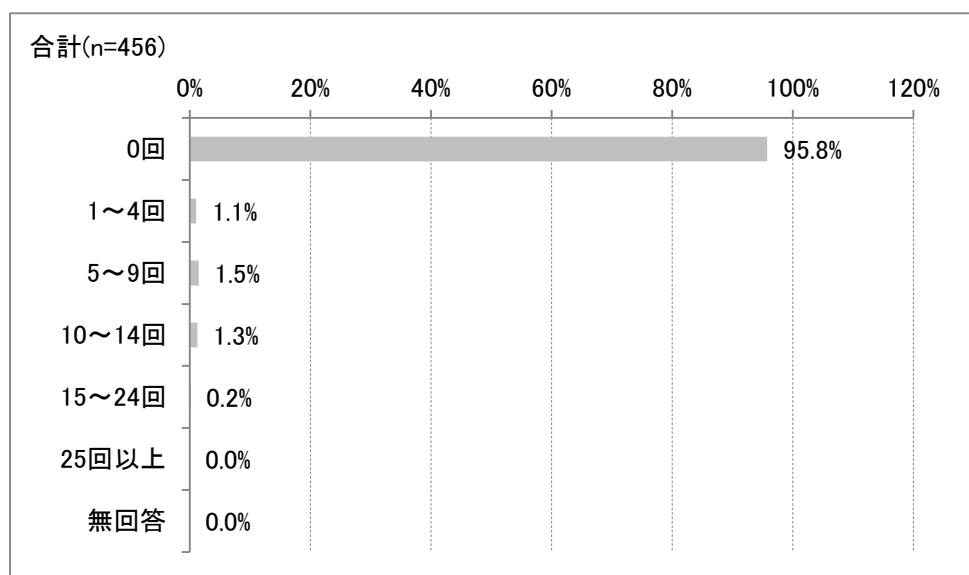
図表3-6 サービスの利用回数（通所系）



## (7) 短期系サービスの合計利用回数

「0回」の割合が最も高く95.8%となっている。次いで、「5~9回（1.5%）」「10~14回（1.3%）」となっている。

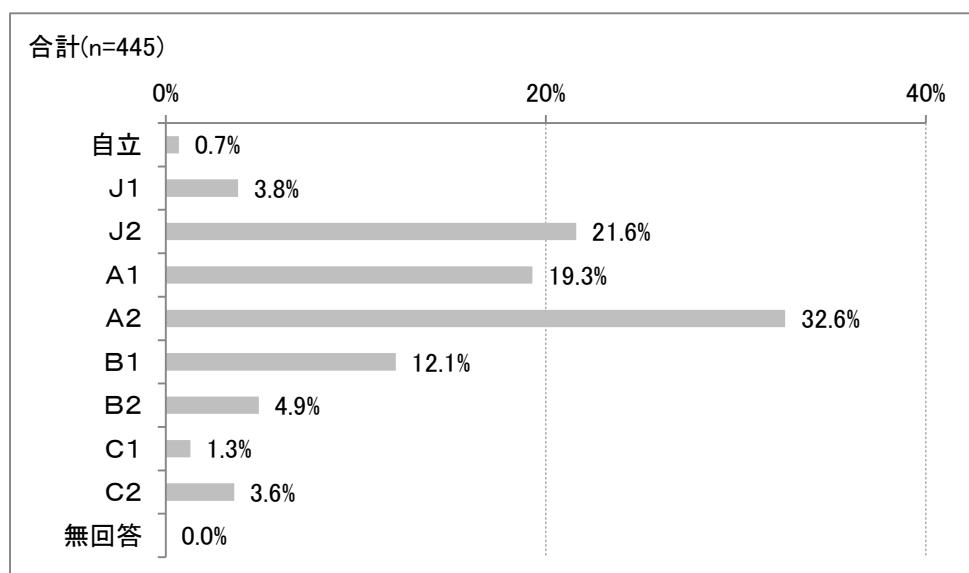
図表3-7 サービスの利用回数（短期系）



## (8) 障害高齢者の日常生活自立度

「A2」の割合が最も高く32.6%となっている。次いで、「J2（21.6%）」「A1（19.3%）」となっている。

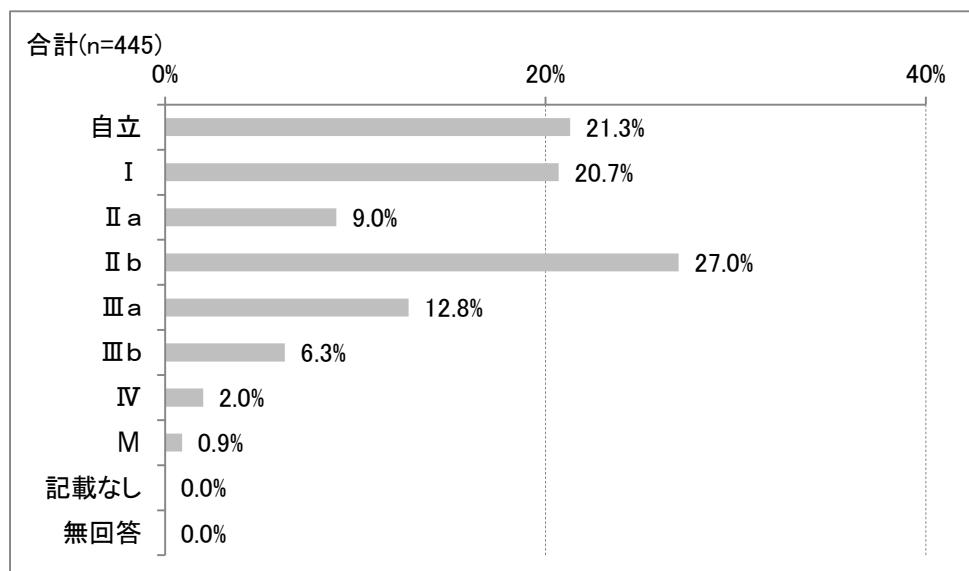
図表3-8 障害高齢者の日常生活自立度



## (9) 認知症高齢者の日常生活自立度

「II b」の割合が最も高く27.0%となっている。次いで、「自立(21.3%)」、「I(20.7%)」となっている。

図表3-9 認知症高齢者の日常生活自立度



(参考資料)

## 基本調査項目のみ

# 在宅介護実態調査 調査票

被保険者番号[ ]

### 【A 票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】(複数選択可)

- 1. 調査対象者本人
- 2. 主な介護者となっている家族・親族
- 3. 主な介護者以外の家族・親族
- 4. 調査対象者のケアマネジャー
- 5. その他

A票

### 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

#### 問1 世帯類型について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. 単身世帯
- 2. 夫婦のみ世帯
- 3. その他

#### 問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)(1つを選択)

- 1. ない
  - 2. 家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない
  - 3. 週に1~2日ある
  - 4. 週に3~4日ある
  - 5. ほぼ毎日ある
- } 問5を回答し、調査は終了です
- } 問3~問5を回答し、B票へ

#### 問3 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. 20歳未満
- 2. 20代
- 3. 30代
- 4. 40代
- 5. 50代
- 6. 60代
- 7. 70代
- 8. 80歳以上
- 9. わからない

#### 問4 ご家族やご親族の中で、ご本人(認定調査対象者)の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか(現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません)(複数選択可)

- 1. 主な介護者が仕事を辞めた(転職除く)
- 2. 主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた(転職除く)
- 3. 主な介護者が転職した
- 4. 主な介護者以外の家族・親族が転職した
- 5. 介護のために仕事を辞めた家族・親族はない
- 6. わからない

#### ● ここから再び、全員に調査してください。

#### 問5 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください(1つを選択)

- 1. 入所・入居は検討していない
- 2. 入所・入居を検討している
- 3. すでに入所・入居申し込みをしている

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設(有料老人ホーム等)、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

# 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入

## 頂く項目

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください(1つを選択)

- |                                                                         |                                                                                                                                                                                                            |
|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. フルタイムで働いている<br>2. パートタイムで働いている<br>3. 働いていない<br>4. 主な介護者に確認しないと、わからない | <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px 10px; margin-right: 10px;">問2～問4へ</div> <div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">問4へ</div> |
|-------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

問2 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか(複数選択可)

1. 特に行っていない
2. 介護のために、「労働時間を調整(残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等)」しながら働いている
3. 介護のために、「休暇(年休や介護休暇等)」を取りながら、働いている
4. 介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている
5. 介護のために、2~4以外の調整をしながら、働いている
6. 主な介護者に確認しないと、わからない

問3 問1で「1.」「2.」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていくそうですか(1つを選択)

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| 1. 問題なく、続けていける   | 2. 問題はあるが、何とか続けていける |
| 3. 続けていくのは、やや難しい | 4. 続けていくのは、かなり難しい   |

### ● これから再び、全員の方にお伺いします。

問4 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください(現状で行っているか否かは問いません)(3つまで選択可)

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| 1. 日中の排泄                 | 2. 夜間の排泄             |
| 3. 食事の介助(食べる時)           | 4. 入浴・洗身             |
| 5. 身だしなみ(洗顔・歯磨き等)        | 6. 衣服の着脱             |
| 7. 屋内の移乗・移動              | 8. 外出の付き添い、送迎等       |
| 9. 服薬                    | 10. 認知症状への対応         |
| 11. 医療面での対応(経管栄養、ストーマ 等) | 12. 食事の準備(調理等)       |
| 13. その他の家事(掃除、洗濯、買い物 等)  | 14. 金銭管理や生活面に必要な諸手続き |
| 15. その他                  | 16. 不安に感じていることは、特にない |
| 17. 主な介護者に確認しないと、わからない   |                      |

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。